

## 男女共同参画コーナー

いいひ いいひ

# 11月11日は「介護の日」

【問合先】 長寿介護課介護保険グループ (☎ 38-5811)  
岩倉市地域包括支援センター (☎ 38-0303)  
岩倉東部地域包括支援センター (☎ 96-6553)

### ●介護が必要になったとき誰に介護を頼む？

『令和4年高齢者の健康に関する調査結果』(内閣府)によると、「介護が必要になったとき誰に頼みたいか」という質問に対し、男性は、女性よりも「配偶者」(男性 50.8%、女性 12.5%)が高くなっており、女性は、男性よりも「ヘルパーなど介護サービスの人」(女性 58.0%、男性 34.3%)、「子」(女性 19.0%、男性 6.1%)が高くなっていますが、全体では「ヘルパーなど介護サービスの人」が最も高くなっています。

### ●介護サービスだけで良い？

『令和4年就業構造基本調査』(総務省統計局)によると、「介護・看護のため」過去1年に前職を離職した者は、2007年から2017年にかけて減少していましたが、2017年から2022年にかけては2017年9.9万人、2022年10.6万人と増加に転じています。男性が2千人、女性が5千人の増と、女性の離職が多くなっています。少子高齢化の中、離職は各家庭の経済的な不安が増すだけではなく、社会的には働き手の減少による人手不足をもたらします。

家族が要介護状態になっても、介護休業制度や介護保険サービスを利用し、仕事と介護の両立ができるよう、みんなで介護におけるジェンダー平等を考えてみましょう。

## 女性に対する暴力をなくす運動

こども家庭課子育て支援グループ (☎ 38-5810)

毎年11月12日から「女性に対する暴力撤廃国際日」である25日までの2週間は、「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。

性暴力被害に悩んでいる人を見かけたら、性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センターの全国共通番号 (# 8891 はやくワンストップ) を教えてあげてください。ワンストップ支援センターは、被害直後からの総合的な支援を可能な限り一カ所で提供する相談窓口です。

また、警察の窓口として、各都道府県警察の性犯罪被害相談窓口につながる全国共通番号 (# 8103 ハートさん) もあります。

### パープルリボンで連携を

パープルリボンは、女性に対する暴力をなくす運動のシンボルマークです。パープル(紫)色のリボンを身につけたり飾ったりすることで、被害者に「あなたは独りではない」と勇気を与えたり、社会に対してDVや虐待などあらゆる暴力の根絶を呼び掛けたりしています。

## 全国一斉

### 「女性の人権ホットライン」強化週間

相談専用電話(女性の人権ホットライン) ☎ 0570-070-810

DV、セクハラ、ストーカー行為といった女性に関する人権問題について、強化週間を設けて相談に応じます。

- とき 11月13日(水)～19日(火)午前8時30分～午後7時
- ※16日(土)・17日(日)は、午前10時～午後5時
- ※通常は、平日午前8時30分～午後5時15分

## 男女共同参画啓発パネルの展示

協働安全課市民協働グループ (☎ 38-5803)

- とき 11月9日(土)、10日(日)
- ところ アデリア総合体育文化センターラウンジ
- パネルの内容  
「男女共同参画のキホン - 移り行く男女の意識編 -」

## 男女共同参画サテライトセミナー

### LGBTQ+ 講座 当事者から聞くライフストーリー

協働安全課市民協働グループ  
(☎ 38-5803 メール kyoudouanzen@city.iwakura.lg.jp)

- とき 12月7日(土)午前10時～正午
- ところ 市役所7階大会議室
- 講師 NPO法人ASTA(当事者との対話を通して「大切なのは性別や国籍、身体的特徴などではなく、人格や人柄であること」を伝え、理解を深めるきっかけを創出する活動をしています)
- 内容 ・LGBTQ+についての基礎知識講義  
・ライフストーリー(当事者やその家族がこれまでに経験したことや、そこから感じたことなど)
- 定員 30人(先着順)
- 申込 問合先に電話、右記申込フォームへの入力、または①氏名、②住所、③電話番号を記入のうえ、件名を「サテライトセミナー」としてメールを送信
- 共催 公益財団法人あいち男女共同参画財団

